

報道機関各位

一般財団法人 とうほう地域総合研究所
理事長 矢吹 光一

県内の2021年冬季ボーナス支給額推計について

この度、当研究所では「県内の2021年冬季ボーナス支給額推計」の結果を取りまとめましたので、お知らせいたします。

<推計結果>

1. 民間企業・官公庁合計

◎総支給額：206,674百万円（前年比△3.2%）、2年連続で前年比減

2. 民間企業

◎1人当たり支給額：307,570円（前年比△1.8%）、2年連続で前年比減

◎総支給額：170,090百万円（前年比△2.2%）、2年連続で前年比減

3. 官公庁

◎1人当たり支給額：792,196円（前年比△7.4%）、3年連続で前年比減

◎総支給額：36,584百万円（前年比△7.9%）、3年連続で前年比減

	2019年冬季※	2020年冬季※	2021年冬季		
				前年比増減	前年比増減率
総支給額	238,384 百万円	213,582 百万円	206,674 百万円	△ 6,908 百万円	△ 3.2 %
民間企業	197,652 百万円	173,854 百万円	170,090 百万円	△ 3,764 百万円	△ 2.2 %
1人当たり	354,582 円	313,068 円	307,570 円	△ 5,498 円	△ 1.8 %
官公庁	40,732 百万円	39,728 百万円	36,584 百万円	△ 3,144 百万円	△ 7.9 %
1人当たり	876,139 円	855,604 円	792,196 円	△ 63,408 円	△ 7.4 %

資料：福島県「毎月勤労統計調査」などにより当研究所作成。

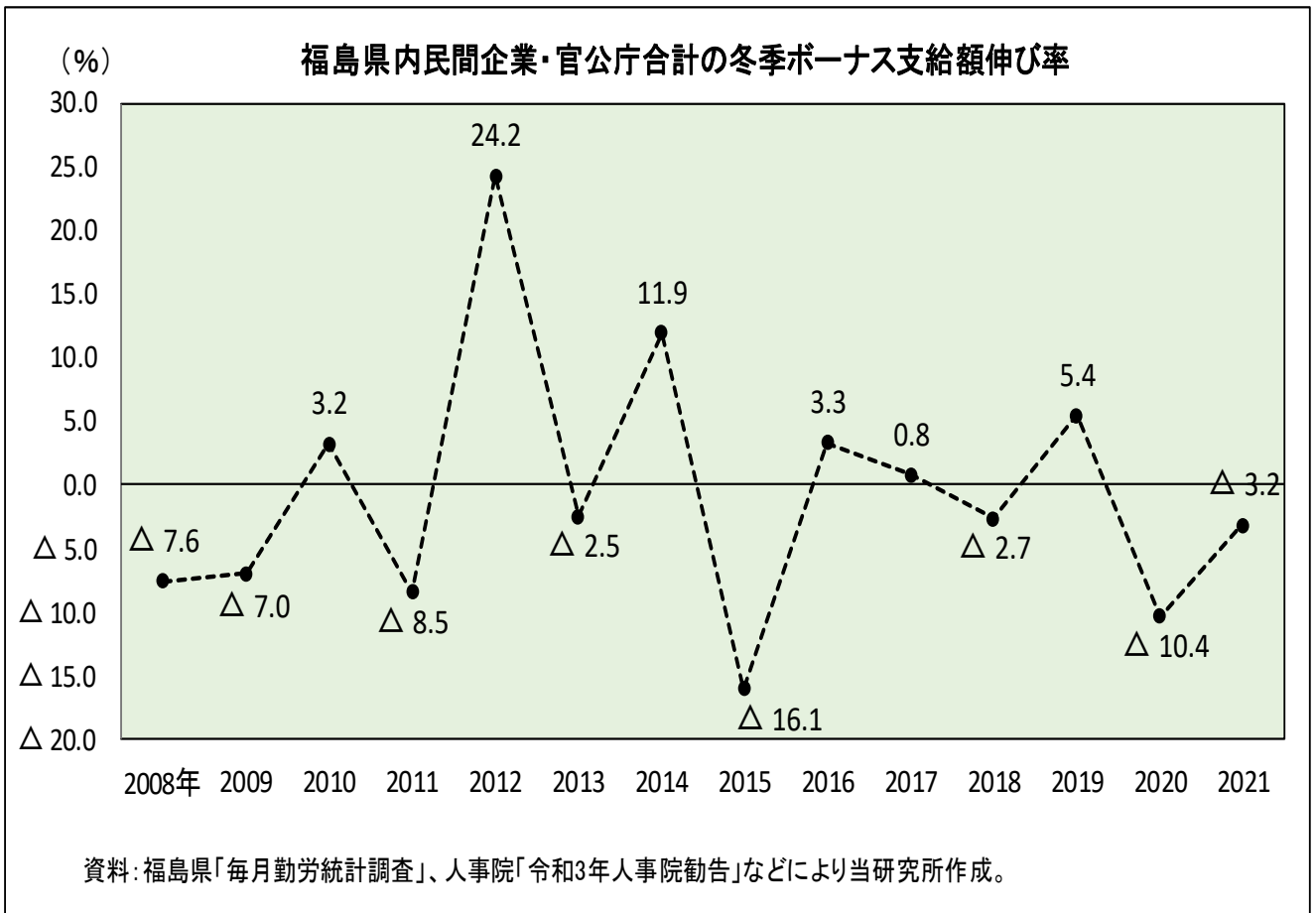
注) ※は福島県「毎月勤労統計調査」により再計算。民間企業のボーナス支給対象者は、パートタイム労働者を除く一般労働者。

<推計結果の詳細>

1. 民間企業・官公庁合計

県内の2021年冬季ボーナス総支給額は、民間企業、官公庁とも前年を下回る見通しから、206,674百万円（前年比△3.2%）と2年連続して前年比で減少するものと予想される。

なお、官公庁の減少率は前年より拡大するものの、支給額の割合が高い民間企業の減少率が前年より縮小することから、合計の減少率は前年比で7.2ポイント縮小するとみられる。



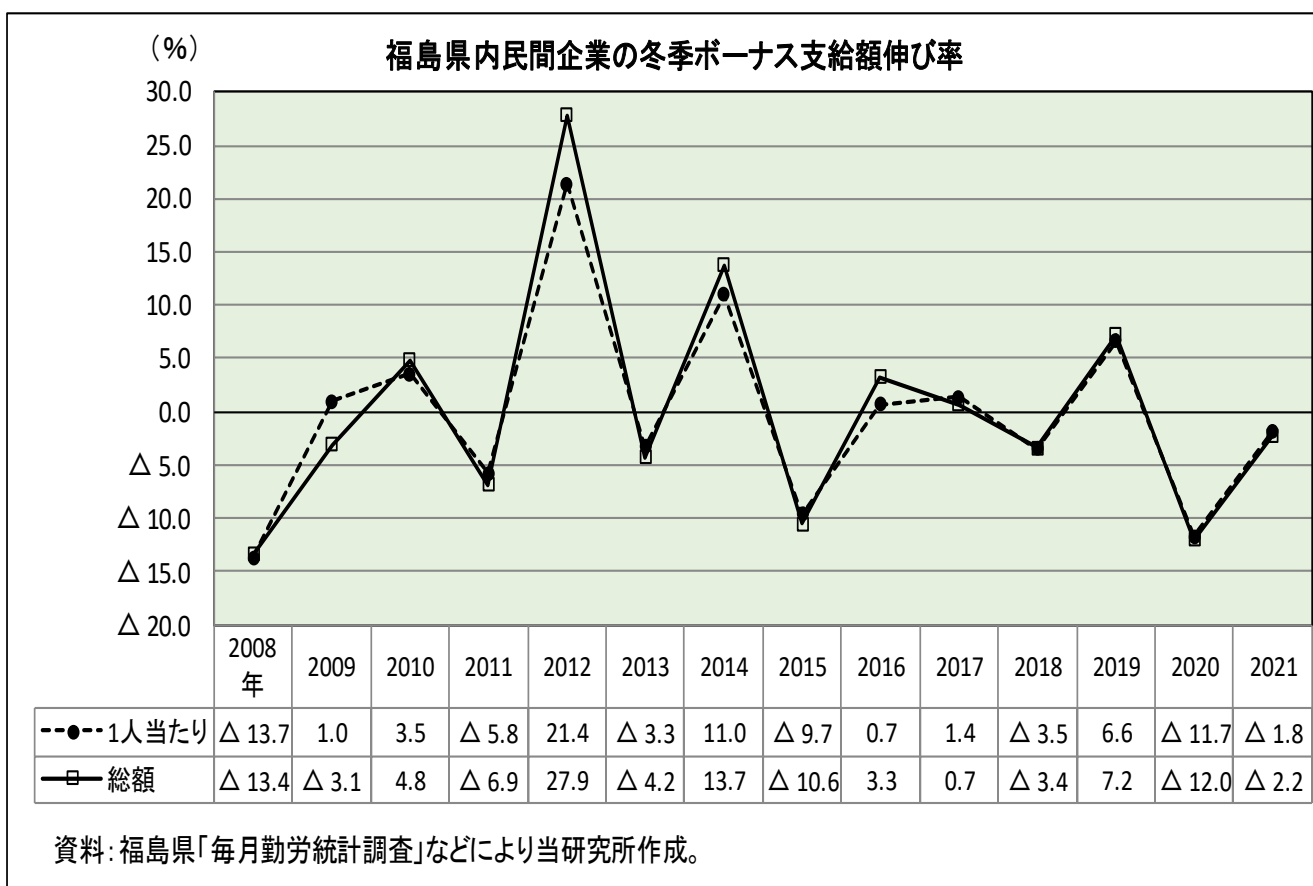
2. 民間企業

(1) 1人当たり支給額

2021年の1人当たりボーナス支給額は307,570円（前年比△1.8%）と、所定内給与の減少により2年連続で減少する見通しである。前年はコロナ禍による業績悪化で減少率が大きかったものの、今年は製造業の業績回復などにより支給月数が前年の水準と変わらないとみられ、減少率は前年と比較して9.9ポイント縮小するものと予想される。

(2) 総支給額

2021年の総支給額は170,090百万円（前年比△2.2%）と、1人当たり支給額の減少に加え、支給対象者数も減少することから、2年連続で減少する見込みである。



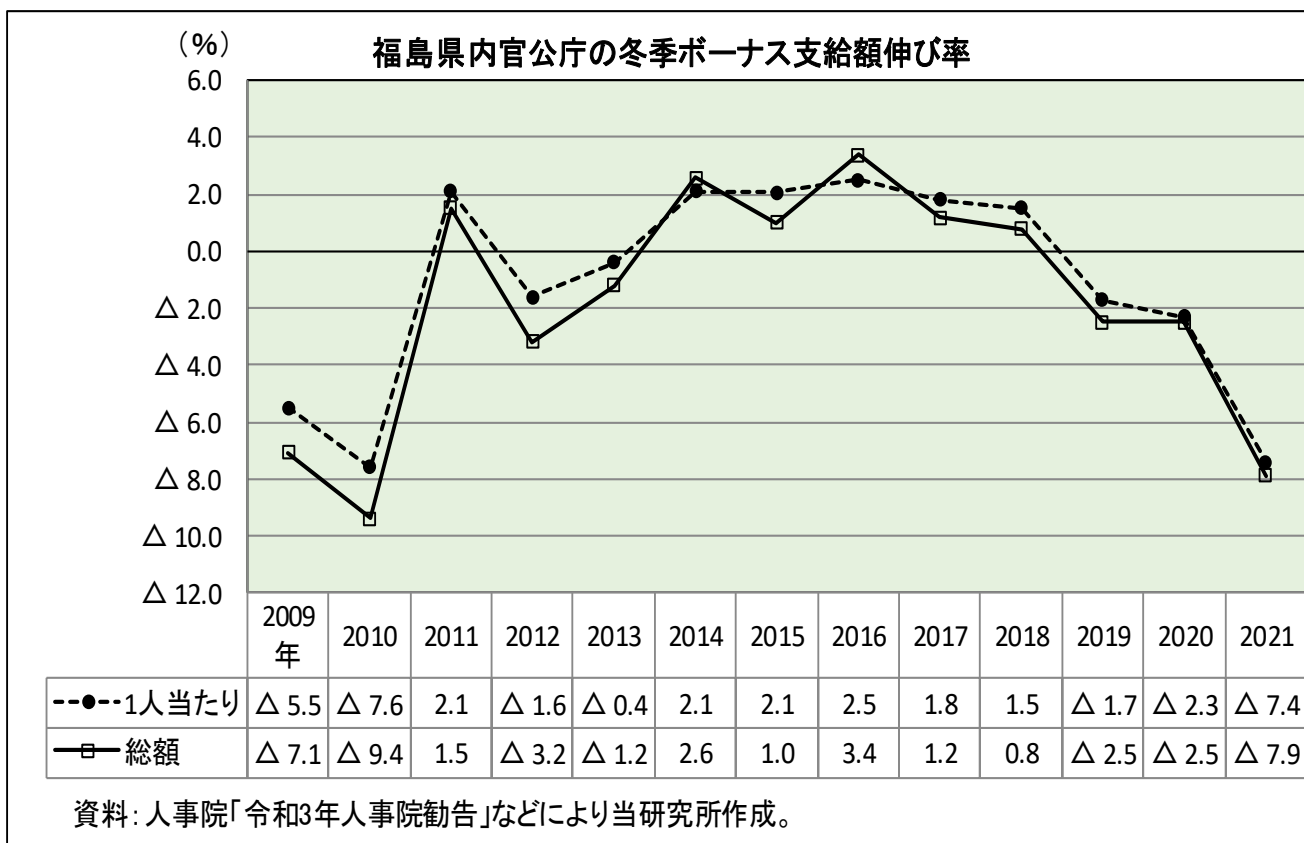
3. 官公庁

(1) 1人当たり支給額

2021年の1人当たりボーナス支給額は792,196円（前年比△7.4%）と、人事院勧告による支給月数の減少により、3年連続で減少する見通しである。

(2) 総支給額

2021年の総支給額は36,584百万円（前年比△7.9%）と、1人当たりボーナス支給額の減少に加え、職員数が減少したことから、3年連続で減少する見通しである。



本件に関する質問・お問い合わせ先
 担当：和田 TEL 024-523-3171